

Proud-Eye

Center Positioning controller
走行紙センター位置決め装置

特許番号 : 5226033

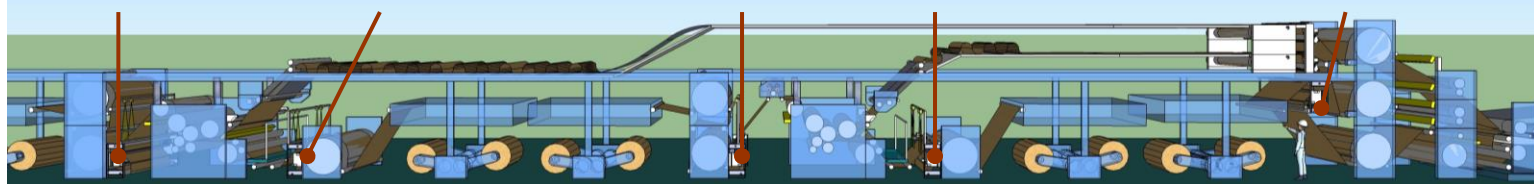
AF ライナー用機構

AF 中芯用機構

BF ライナー用機構

BF 中芯用機構

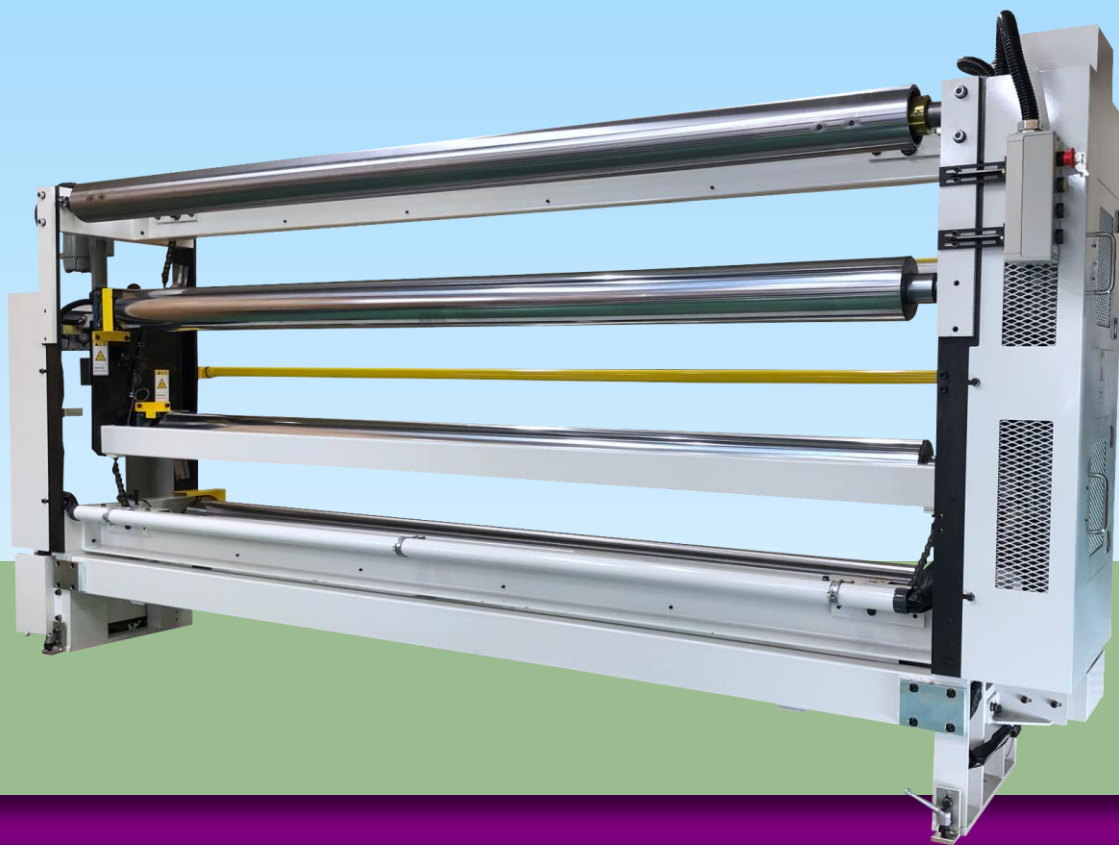
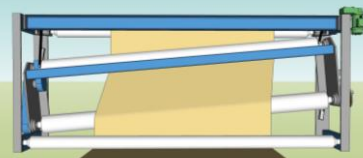
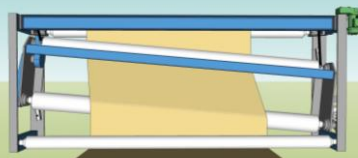
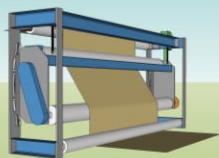
表ライナー用機構



ユニット外観イメージ

水平時

旋回制御時



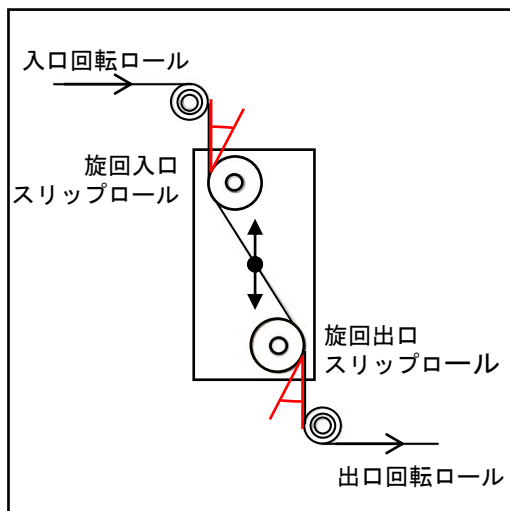
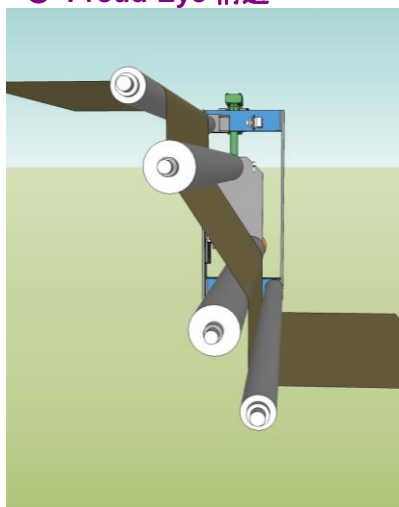
走行紙のセンター合わせ追求

● 装置概要

本装置はコルゲータラインにおいて、シートずれ解消を目的とし、ライナー紙及び中芯紙を段ロールのセンターを基準に位相合せを行います。

コルゲータラインのセンター振分け設計構造に準じたセンター基準の生産をサポートします。

● Proud-Eye 構造



【構造】

- 入口回転ロールから旋回入口スリップロールまでの紙の入射角度と旋回出口スリップロールから出口回転ロールまでの出射角度は常時平行。
- 紙幅センターを軸にしてスリップロールを入射角に平行に旋回させます。

● 効果・機能

1. 貼り合わせる前に補正

トリムロスを削減するため、紙の位置を貼り合わせる前に精度よく機械センターに合わせます。

2. 原紙サイズダウン、コストカットに貢献

ずれ、蛇行、縮みを見込んだ原紙サイズから、トリムロスを一定にし、原紙サイズダウン、原紙購入費削減に貢献します。

3. 危険作業の回避

耳ずれ確認のため、機械下に首を突っ込む危険作業を回避し、省人化に貢献します。

4. ライナーの製品品質維持に貢献

DF 熱版への糊カスこびりつきが減り、原紙の幅上げをするときに生産ラインを止める、糊カス落しの作業を削減できます。
生産ラインに付着した糊の塊が表ライナーを傷付けることも減ります。

《Proud-Eye 機構外寸》

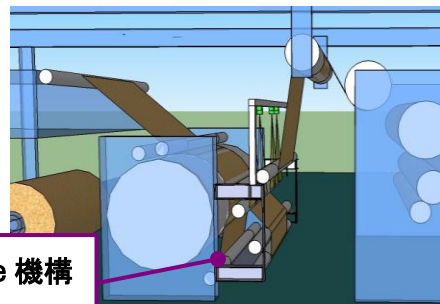
■ 2000mm 幅の場合：

±10mm (max) のずれ量を補正する→旋回傾き 5 度

外寸高さ×幅：約 1400mm×500mm

※設置現場環境により、外寸は変わります。

[SF ライナー用
機構設置イメージ図]



Proud-Eye 機構



株式会社 ホニック

〒486-0902 愛知県春日井市新開町字平瀬 81-4

TEL: 0568-32-7838

FAX: 0568-32-4221

URL: <http://www.phonic.co.jp/>